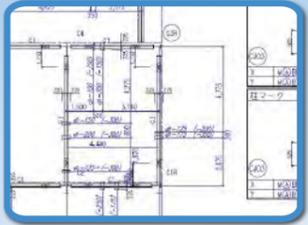


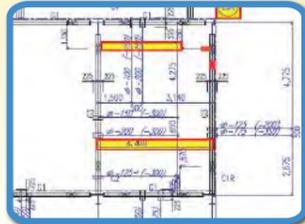
PDFオートコンペア

導入前  
ミス多発



変更後の図面

導入後  
ミスゼロ



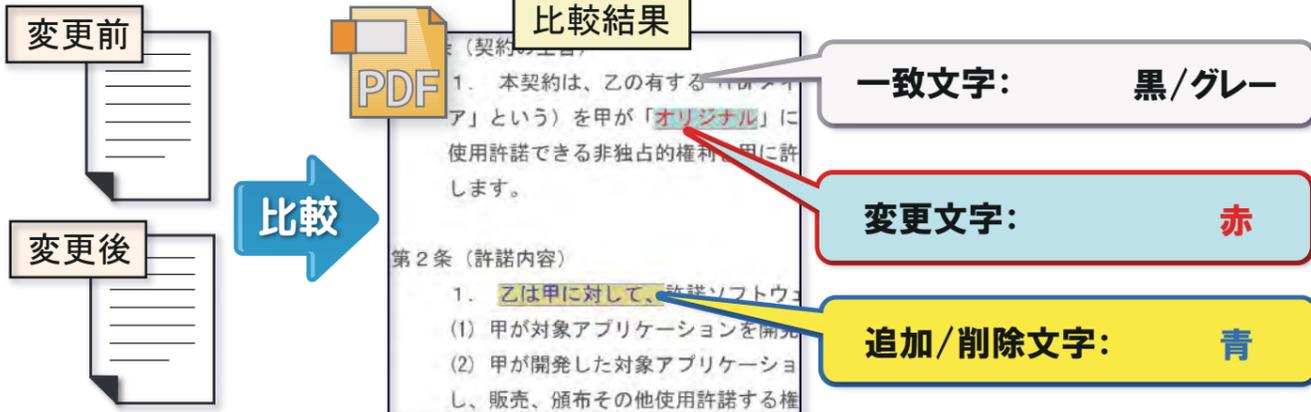
比較結果

図面の違いを  
発見  
+  
比較結果は  
見やすい  
PDFファイル

新旧図面を重ねて透かしたイメージにて差分箇所を色分けて比較結果をPDF出力します。

e文章比較Helper

文字内容の違いを見つけたいファイルの比較



PDFファイル内のテキストを読み込むため、座標の違いは無視します。改行、改ページ、表形式など、文字内容の比較に特化しており、『仕様書』『設計書』『契約書』『マニュアル』『カタログ』…などの文書比較に最適です。文書内の画像比較は「画像比較オプション」により対応可能です。

お問い合わせ

yss 株式会社 ワイ・エス・イス

※本広告に記載されている会社名・商品名・ロゴ・アイコン等は、各社様の商標及び登録商標である場合があります。

〒210-0007  
神奈川県川崎市川崎区駅前本町 3-1 NMF 川崎東口ビル 8F  
TEL : 044-211-9332  
FAX : 044-211-9331  
E-mail : eigyo@iothe.co.jp  
URL : https://www.iothe.co.jp/

Eat Well, Live Well.



味の素株式会社様

導入事例

Case Study

ドキュメントの新旧内容確認業務において

取引先に向け提出する製品規格書を目視確認されておりました。担当者で確認時間や精度の向上を行うには課題がありましたので、比較システムをご検討頂いたところ、2ヶ月の評価の結果、導入頂くことになりました。

使用製品情報

Web比較システム  
PDFオートコンペア  
e文章比較Helper

- 注釈追記オプション
- 変更点一覧表出力オプション

ご利用ユーザー様情報

会社名 : 味の素株式会社  
所在地 : 〒104-8315  
東京都中央区京橋一丁目15番1号

# 業務改善によるWeb比較システムの採用事例



## 業務での課題と対策

味の素(株)様では、取引先に向け提出する製品規格書 (Excel) を目視確認されており、日常の業務に負荷が掛かっておられました。  
 キヤノンマーケティングジャパン様に当社の Web 比較システムを含むシステムを提案・構築して頂き、味の素(株)様の環境でご評価頂くこととなりました。  
 評価の結果、業務効率が向上し、費用対効果が見込めるとのことでご採用頂きました。



## 導入効果

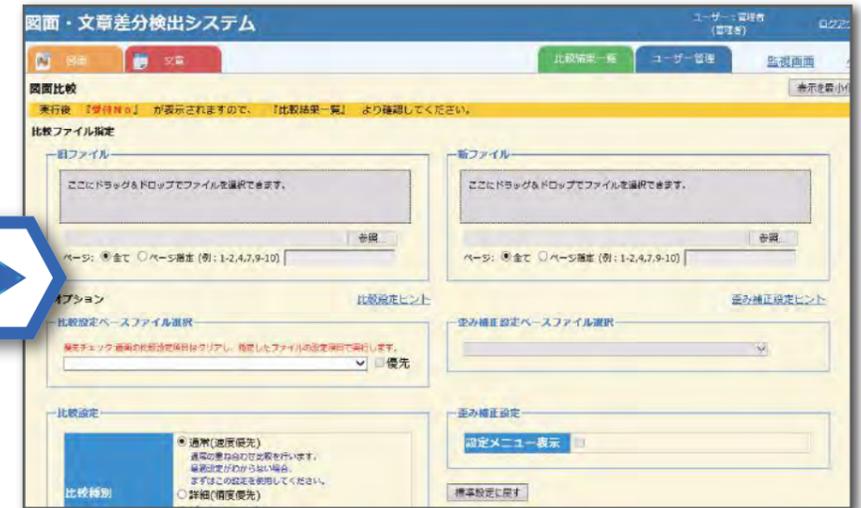
- ◆ PDF オートコンペア  
レイアウト変更箇所確認の時間短縮
- ◆ e文章比較 Helper  
数値や文言など差分確認の時間短縮

### 変更前

No	引数	パラメータ	未指	説明	有無	PDFオートコンパタ機能 (ypdfacom.exe)
1	-bt	タイムアウト (秒)	なし	変換前に、別に起動されている処理(コマンド、サービス、DLL、Java イータフェース)の終了を待ちます。省略時は、タイムアウトなし(待ち続ける)になります。また、指定した秒数が経過しても別に起動されている処理が終わらない場合はエラーとなります。	○	無し
2	-da	文字列	なし	文書情報のアプリケーションに設定する文字列を指定します。	○	-da
3	-das	文書情報名	なし	文書情報、セキュリティを名前指定します。	○	-ss
4	-dbn	文書情報名	なし	文書情報を名前指定します。	○	無し
5	-dc	文字列	なし	文書情報の作成者に設定する文字列を指定します。	○	-dc
6	-dk	文字列	なし	文書情報のキーワードに設定する文字列を指定します。	○	-dk
7	-ds	文字列	なし	文書情報のサブタイトルに設定する文字列を指定します。	○	-dst
8	-dt	文字列	なし	文書情報のタイトルに設定する文字列を指定します。	○	-dt
9	-err	boolean	E	エラー表示の有無を指定します。1 or y:エラー表示する	○	無し

### 変更後

No	引数	パラメータ	未指	説明	有無	PDFオートコンパタ機能 (ypdfacom.exe)
1	-bt	タイムアウト (秒)	なし	変換前に、別に起動されている処理(コマンド、サービス、DLL、Java イータフェース)の終了を待ちます。省略時は、タイムアウトなし(待ち続ける)になります。また、指定した秒数が経過しても別に起動されている処理が終わらない場合はエラーとなります。	○	無し
2	-da	文字列	なし	文書情報のアプリケーションに設定する文字列を指定します。	○	-da
3	-das	文書情報名	なし	文書情報、セキュリティを名前指定します。	○	-das
4	-dbn	文書情報名	なし	文書情報を名前指定します。	○	無し
5	-dc	文字列	なし	文書情報の作成者に設定する文字列を指定します。	○	-dc
6	-dk	文字列	なし	文書情報のキーワードに設定する文字列を指定します。	○	-dk
7	-ds	文字列	なし	文書情報のサブタイトルに設定する文字列を指定します。	○	-dst
8	-dt	文字列	なし	文書情報のタイトルに設定する文字列を指定します。	○	-dt
9	-err	boolean	E	エラー表示の有無を指定します。1 or y:エラー表示する	○	無し



## 重ね合わせ比較結果

青：変更前の差分 赤：変更後の差分 灰：一致 差分箇所

No	引数	パラメータ	未指	説明	PDFオートコンパタ機能 (ypdfacom.exe)	有無
1	-bt	タイムアウト (秒)	なし	変換前に、別に起動されている処理(コマンド、サービス、DLL、Java イータフェース)の終了を待ちます。省略時は、タイムアウトなし(待ち続ける)になります。また、指定した秒数が経過しても別に起動されている処理が終わらない場合はエラーとなります。	無し	○
2	-da	文字列	なし	文書情報のアプリケーションに設定する文字列を指定します。	-da	○
3	-das	文書情報名	なし	文書情報、セキュリティを名前指定します。	-das	○
4	-dbn	文書情報名	なし	文書情報を名前指定します。	無し	○
5	-dc	文字列	なし	文書情報の作成者に設定する文字列を指定します。	-dc	○
6	-dk	文字列	なし	文書情報のキーワードに設定する文字列を指定します。	-dk	○
7	-ds	文字列	なし	文書情報のサブタイトルに設定する文字列を指定します。	-dst	○

## テキスト比較結果 (注釈追記 OP)

青：削除 赤：追加 緑：修正 黒：一致

### 変更前結果

No	引数	パラメータ	未指	説明	PDFオートコンパタ機能 (ypdfacom.exe)	有無
1	-bt	タイムアウト (秒)	なし	変換前に、別に起動されている処理(コマンド、サービス、DLL、Java イータフェース)の終了を待ちます。省略時は、タイムアウトなし(待ち続ける)になります。また、指定した秒数が経過しても別に起動されている処理が終わらない場合はエラーとなります。	無し	○
2	-da	文字列	なし	文書情報のアプリケーションに設定する文字列を指定します。	-da	○
3	-das	文書情報名	なし	文書情報、セキュリティを名前指定します。	-das	○
4	-dbn	文書情報名	なし	文書情報を名前指定します。	無し	○
5	-dc	文字列	なし	文書情報の作成者に設定する文字列を指定します。	-dc	○
6	-dk	文字列	なし	文書情報のキーワードに設定する文字列を指定します。	-dk	○
7	-ds	文字列	なし	文書情報のサブタイトルに設定する文字列を指定します。	-dst	○
8	-dt	文字列	なし	文書情報のタイトルに設定する文字列を指定します。	-dt	○
9	-err	boolean	E	エラー表示の有無を指定します。1 or y:エラー表示する	無し	○

### 変更後結果

No	引数	パラメータ	未指	説明	PDFオートコンパタ機能 (ypdfacom.exe)	有無
1	-bt	タイムアウト (秒)	なし	変換前に、別に起動されている処理(コマンド、サービス、DLL、Java イータフェース)の終了を待ちます。省略時は、タイムアウトなし(待ち続ける)になります。また、指定した秒数が経過しても別に起動されている処理が終わらない場合はエラーとなります。	無し	○
2	-da	文字列	なし	文書情報のアプリケーションに設定する文字列を指定します。	-da	○
3	-das	文書情報名	なし	文書情報、セキュリティを名前指定します。	-das	○
4	-dbn	文書情報名	なし	文書情報を名前指定します。	無し	○
5	-dc	文字列	なし	文書情報の作成者に設定する文字列を指定します。	-dc	○
6	-dk	文字列	なし	文書情報のキーワードに設定する文字列を指定します。	-dk	○
7	-ds	文字列	なし	文書情報のサブタイトルに設定する文字列を指定します。	-dst	○
8	-dt	文字列	なし	文書情報のタイトルに設定する文字列を指定します。	-dt	○
9	-err	boolean	E	エラー表示の有無を指定します。1 or y:エラー表示する	無し	○

1 ファイルで左右表示いたします。

その他、テキスト比較した結果を一覧表に出力することで、確認箇所を絞ることも行っております。